

大学院生の教育・研究環境等に関するアンケート調査（令和元年度）集計結果

人文科学研究科在籍者数 博士課程前期・修士課程： 52人
博士課程後期： 14人

アンケート回答率： 47%（博士課程前期・修士課程：48.1%、博士課程後期：42.9%）

A. あなたの所属する課程について

- 1. 博士課程前期・修士課程 25人
- 2. 博士課程後期 6人

B. 大学院への進学及び進学目的について

(イ) 本学大学院に進学する際の情報入手先（複数回答 可）

- 1. 学部の指導教員 20人
- 2. 先輩 15人
- 3. 学内での説明会 1人
- 4. オープンキャンパス 5人
- 5. 大学院パンフレット 6人
- 6. 本学ホームページ 5人
- 7. その他 3人

(ロ) 大学院への進学目的（複数回答 可）

- 1. 学位取得のため 15人
- 2. 資格（教員免許（専修）、公認心理師、臨床心理士試験受験資格等）取得するため 14人
- 3. 現在の仕事に関して、より専門的な知識を身につけるため 5人
- 4. 興味・関心のある分野の研究をする（研究を続ける）ため 20人
- 5. 就職のため 0人
- 6. 大学卒業後もしくは博士課程前期終了後の進路が決まらなかったため 2人
- 7. 大学院で研究を続けながら進路を検討するため 5人
- 8. その他 3人

C. あなたの研究状況について

※4択について、回答の色内訳は以下のとおりとする。

全くあてはまらない
 ややあてはまる
 あまりあてはまらない
 とてもあてはまる

(イ) 研究テーマ・内容が明確である



(ロ) 独自性（オリジナリティ）を意識しながら研究を行っている



(ハ) 研究理論を理解している



(ニ) 研究計画を具体的に立てている



(ホ) 指導教員のアドバイスに従って研究を進めている



(ヘ) 自分自身の判断を中心に研究を進めている



(ト) 指導教員以外の学内の教員、上級生にアドバイスをもらう機会を自分で作っている



(チ) 学外の研究者と積極的に交流している



(リ) 学会や研究会に積極的に参加している



(ヌ) 学会や研究会での研究発表を積極的に行っている



(ル) 学会誌や研究会誌への投稿を積極的に行っている



D. 教育環境・授業について

(イ) 授業科目の履修にあたって、「学生便覧」「シラバス」の情報は役に立った



(ロ) 授業科目の履修にあたって、教員の指導は適切であった



(ハ) 現在のカリキュラム（履修科目）の構成は適切である



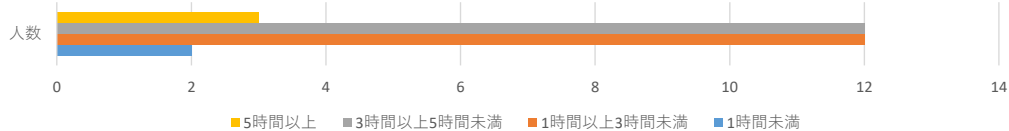
(ニ) 授業内容に満足している



(ホ) 研究指導に満足している



(ヘ) 授業や実習のための事前・事後学習、研究に使う時間は一日当たりどれくらいですか



E. 施設・整備について

(イ) 研究室の機械器具・什器備品の満足している



(ロ) 中央図書館棟7階の大学院生室の利用に満足している



F. 制度について

(イ) 自分の専攻のディプロマポリシーを知っていますか

- 1. 知らない 15 人
- 2. 知っている 16 人

(ロ) 入学後も長期履修制度の申請が可能なのかを知っていますか

- 1. 知らない 16 人
- 2. 知っている 15 人

(ハ) 本学独自の奨学金制度を知っていますか

- 1. 知らない 9 人
- 2. 知っている 22 人

(ニ) 大学院学生海外研究発表支援制度を知っていますか

- 1. 知らない 7 人
- 2. 知っている 23 人

(ホ) 人文科学研究科教育研究補助金を知っていますか

- 1. 知らない 18 人
- 2. 知っている 13 人

(ヘ) ハラスメント（セクシュアルハラスメント、アカデミックハラスメント、パワーハラスメント）に関する相談は、どこにしたらよいか知っていますか

- 1. 知らない 17 人
- 2. 知っている 14 人

ーTA（ティーチング・アシスタント）の経験がある方は回答してください。

(チ) TA制度に満足していますか

